

as human,
for human



as human, for human
PARAMOUNT BED
HOLDINGS

第40期

年次報告書

2021年4月1日～2022年3月31日



証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

先進の技術と優しさで、 快適なヘルスケア環境を 創造します。



代表取締役社長
木村 友彦

株主の皆さまには日ごろよりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社第40期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）の事業
の概況と決算につきまして、ご報告申し上げます。

当期の業績について

当期の業績（連結）につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が続いたほか、原材料価格および物流費の高騰、半導体をはじめとする部品供給不足、さらには国際情勢の緊迫化など、厳しい環境が続いたものの、新製品開発や利用者満足向上に資する各種施策に取り組んだ結果、医療・介護・健康の各事業が堅調に推移し、売上高は903億52百万円となり、前年度に引き続き過去最高額を更新しました。

利益面につきましては、営業利益は123億40百万円（前年度比6.5%増）、経常利益は135億43百万円（同0.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は90億92百万円（同5.6%増）と、それぞれ過去最高となりました。

当期の利益配当につきましては、期末配当金を当初予定より2円増配の29円とさせていただきます。この結果、年間配当金は中間配当金26円と合わせて55円となりました。次期の配当金につきましては、安定的、継続的な利益還元の見点から、1株当たり中間28円、期末29円とし、年間配当金を57円とさせていただきます予定です。

今後の事業展開について

当社グループは2020年4月、10年後である2030年に向けた目指すべき姿「パラマウントビジョン2030」を公表しました。同ビジョンに基づく2021年3月期から2024年3月期までを第Ⅰフェーズとした中期経営計画を策定し、2024年3月期の業績目標として売上高890億円、営業利益120億円を掲げましたが、当目標につきましては昨年度において超過しました。

このため、第Ⅰフェーズの方向性や重点施策自体は継続しつつ、その先の将来を見据え、第Ⅱフェーズ（2025年3月期から2027年3月期）における注力活動の方向性および業績目標を本年5月に公表いたしました。第Ⅱフェーズの注力ポイントは「リカーリングビジネス拡大」「健康事業の進化」「アジア注力エリアでの飛躍」とし、2027年3月期の売上高1,200億円、営業利益170億円を新たな目標として掲げました。中長期にわたる持続的で確実な企業価値向上を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、ご理解とご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

- 医療・介護向けリバーシブルマットレス「エバーリーフSG」を発売

ベッド設置式電動リフト「エレベオ」を発売

ベッド設置式の電動介護リフトです。最大の特長はリフトの手元スイッチでベッドの高さ調節が行えること。手元スイッチを持ち換えることなく操作でき、利用者から手を放さずによりスムーズな移乗介助が可能です。



楽匠プラスシリーズベッドに設置した「エレベオ」

- 「Active Sleep APP」がスマートホーム統合アプリ「HomeLink」と連携

抗ウイルスタイプの医療・介護向けマットレスを発売

医療・介護業界で初めて、抗ウイルス性と耐薬品性を合わせ持つマットレスカバーを採用しました。薬剤を使用した清拭消毒でも抗ウイルス効果が損なわれません。医療・介護施設における感染対策をサポートします。



抗ウイルスタイプの「エバーフィットC3マットレス」

2021

4月

- 医療施設向けベッド「メーティスPROシリーズ」をモデルチェンジ

5月

- 在宅介護ベッド「楽匠プラスシリーズ」が音声操作に対応
- NTT西日本と共同で新会社「NTT PARAVITA」を設立

6月

- 「楽匠プラスシリーズ」が「プラネット福祉用具アワード2021」2つ星を獲得

7月

- 一般家庭向け電動ベッド「INTIME3000シリーズ」を発売

8月

- INTIME製品の会員向けサービス「クラブパラマウント」に有料サービスを追加
- 全自動型床ずれ防止エアマットレス「こちあ利楽flow」が2021年度グッドデザイン賞を受賞

9月

10月

11月

在宅介護向けベッド「クオラONE」を全国発売

ベッド本体を構成するユニットを共通化するとともに、新機構により背上げ時の圧迫感や姿勢のずれを軽減した在宅介護用ベッドです。工具無しでベッド幅および長さを変更でき、在庫管理の効率化を図っています。



「クオラONE」
(グリップ付き木製ボードタイプ)

2022

1月

- インドネシアに「PBマングローブの森」を設置

2月

3月

SDGs達成への貢献活動のご報告

当社グループは、企業理念とビジョン達成のプロセスにおいてESGの考え方を重視し、重点課題の解決に積極的に取り組むことを通じてSDGs達成への貢献を目指しています。当期に取り組んだ環境活動の一部をご紹介します。

① 社会貢献型ポイントプログラム「眠りのポイント」を活用した植林活動をスタート

「眠りのポイント」は、睡眠状況を把握できる電動ベッド「Active Sleep BED」用のスマートフォンアプリで貯まるポイントプログラムです。健康促進と社会貢献の両立を目的に、貯まったポイントに応じて植林活動を支えることができる社会貢献型プログラムとして昨年2月にスタートしました。今年の3月には、インドネシア共和国におけるマングローブ植林保全事業を営むワイエルフォレスト株式会社と事業委託契約を締結し、同国西ヌサ・テンガラ州に約20ヘクタール・5万本規模のマングローブ林「PBマングローブの森」を設置することを決定しました。このマングローブ林の設置による二酸化炭素（CO₂）吸収貯蓄量は最大約2.5万トン相当が見込まれます。また、この活動は放棄されたエビ養殖池に植林することで水産資源再生を目指す「シルボフィッシュアリー」と呼ばれる手法により行われます。地元住民の方にも協力頂きながら、自然環境や生態系の回復保全、地域住民の生活向上等への貢献も目指します。



マングローブ林のイメージ
(画像提供：ワイエルフォレスト株式会社)



「眠りのポイント」プログラムのアプリ画面

② レンタル商品梱包用袋の原材料に「バイオマスプラスチック」を採用

福祉用具レンタル卸事業を展開するパラマウントケアサービス株式会社は昨年9月、レンタル商品梱包用袋の原材料に植物由来原料25%含有の「バイオマスプラスチック」を採用しました。この素材の採用により、石油資源の節約はもちろんのこと、原料であるバイオマス資源（トウモロコシやサトウキビの澱粉等）植物の育成過程における光合成によりCO₂の実質的な排出量の削減が見込まれます。その削減量は年間100トンになる見込みです（当社調べ）。



CO₂削減効果が見込まれる
梱包袋に包まれたレンタル商品



梱包袋に表示されているバイオマスマーク

財務情報

連結財務諸表

連結貸借対照表 (要旨)

(単位 百万円)

科 目	前 期 (2021年3月31日現在)	当 期 (2022年3月31日現在)
流動資産合計	86,144	94,035
固定資産合計	68,213	70,246
資産合計	154,358	164,281
負債合計	40,535	42,606
純資産合計	113,822	121,675
負債純資産合計	154,358	164,281

連結損益計算書 (要旨)

(単位 百万円)

科 目	前 期 (2020年4月 1 日から 2021年3月31日まで)	当 期 (2021年4月 1 日から 2022年3月31日まで)
売上高	87,171	90,352
営業利益	11,582	12,340
経常利益	13,461	13,543
親会社株主に帰属する当期純利益	8,611	9,092

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位 百万円)

科 目	前 期 (2020年4月 1 日から 2021年3月31日まで)	当 期 (2021年4月 1 日から 2022年3月31日まで)
現金及び現金同等物の期首残高	35,009	40,756
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,279	7,822
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,541	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,044	△3,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	52	469
現金及び現金同等物の増減額	5,746	4,705
現金及び現金同等物の期末残高	40,756	45,462

HPご案内

パラマウントベッドホールディングス IR

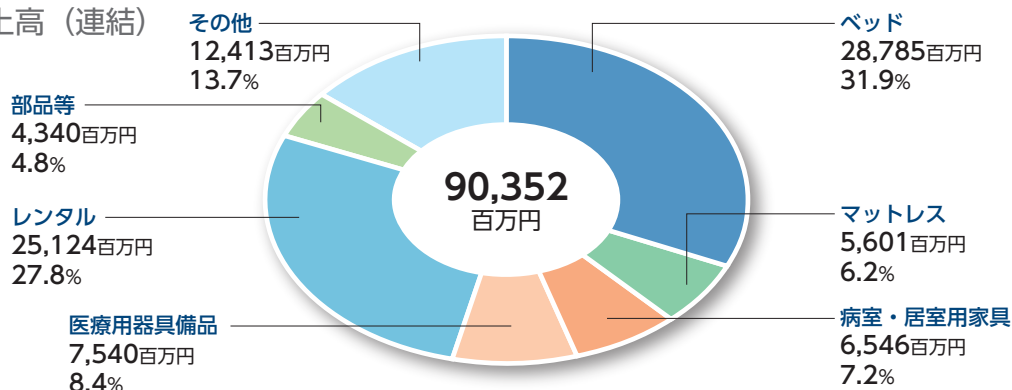
検索



より詳細な財務情報をご希望の方は、当社HPに掲載している各種資料をご利用ください。

<https://www.paramountbed-hd.co.jp/ir>

品目別売上高（連結）



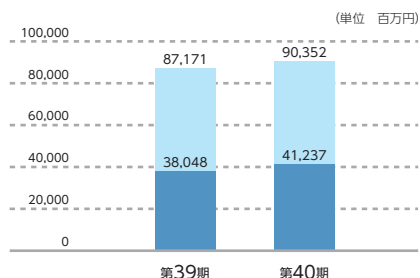
パラマウントベッドホールディングスグループ主要会社一覧

Network

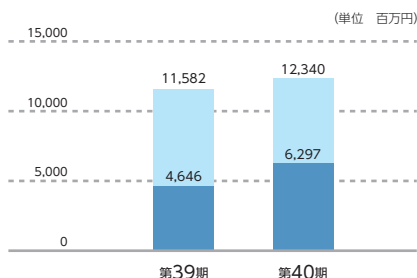
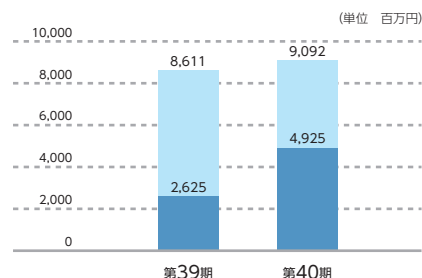
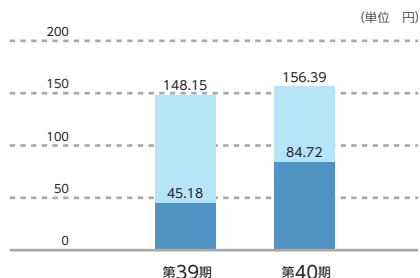


当期のポイント

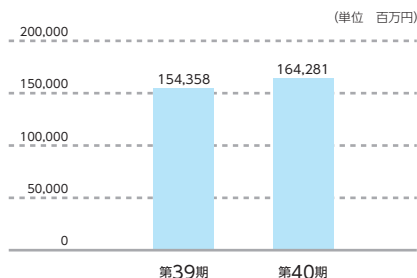
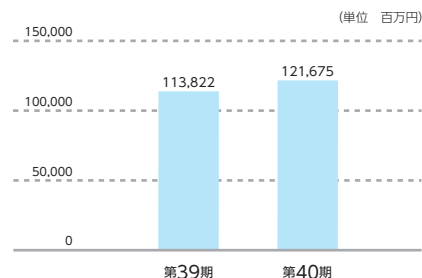
- ・新製品の上市効果やレンタル・リース拡大により、医療・介護・健康の各事業が堅調に推移し、営業利益は前期比6.5%増
- ・中長期成長に向けた戦略投資に加えて、環境問題への取り組みとしてSDGs貢献活動を加速

売上高
90,352 百万円

※「収益認識会計基準」等を第40期の期首より適用しており、各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

営業利益
12,340 百万円親会社株主に帰属する当期純利益
9,092 百万円1株当たり当期純利益
156.39 円

※当社は、2021年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

総資産
164,281 百万円純資産
121,675 百万円

■ 通期 ■ 第2四半期累計期間

株式情報

(2022年3月31日現在)

Stock Info

会社情報

(2022年3月31日現在)

Company Info

- 発行可能株式総数 252,000,000株
- 発行済株式の総数 61,754,974株

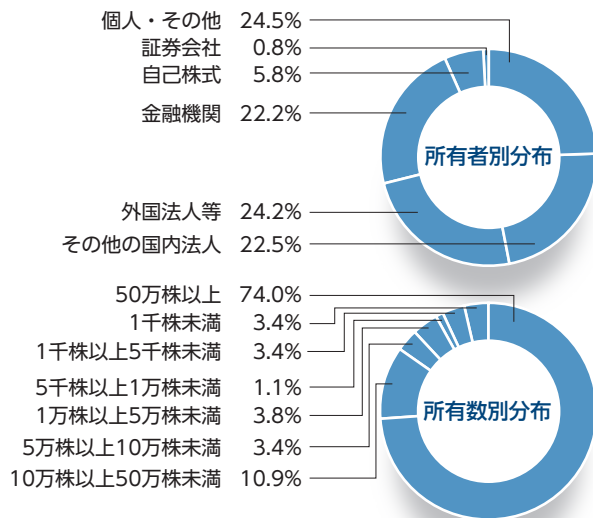
※当社は2021年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。
これにより発行可能株式総数は252,000,000株、発行済株式の総数は61,754,974株にそれぞれ増加しております。

- 株主数 11,419名
- 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	(千株)	(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	9,063	15.6
株式会社シートック	5,642	9.7
有限会社レッジウッド	4,146	7.1
木村通秀	1,822	3.1
木村恭介	1,819	3.1
木村憲司	1,797	3.1
木村友彦	1,755	3.0
THE BANK OF NEW YORK MELLON (INTERNATIONAL) LIMITED 131800	1,648	2.8
株式会社ワイズライト	1,375	2.4
株式会社シオン	1,375	2.4

※当社は自己株式3,606,342株を保有しておりますが、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の分布状況



- 商号 パラマウントベッドホールディングス株式会社
- 本社 〒136-8671 東京都江東区東砂2丁目14番5号
- 設立 1982年10月
- 資本金 42億743万円
- 従業員数 3,682名 (連結)
- 事業内容 医療福祉用ベッド、マットレス、病室用家具、医療器具備品等の製造・販売及び、ベッド・マットレスの点検・修理、消毒、メンテナンスリース等のサービス並びに、福祉用具のレンタル卸等を営む事業会社の株式または持分を所有することによる支配または管理

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 上記基準日 毎年3月31日
- その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。
- 配当金受領株主確定日 毎年3月31日
- 期末配当金 毎年9月30日
- 中間配当金
- 公告方法 電子公告により行います。但し、やむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。公告掲載URL <https://www.paramountbed-hd.co.jp>
- 株主名簿管理人 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 (NMF竹橋ビル6F) 東京証券代行株式会社
- 同事務取扱場所 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 (NMF竹橋ビル6F) 東京証券代行株式会社 本店 (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社本店及び全国各支店で行っております。
- (郵便物送付先/連絡先) 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター (お問い合わせ先) ☎ 0120-49-7009

【株式に関する各種手続について】

- 住所変更・単元未満株式の買取請求のお申し出先について
お取引口座のある証券会社にお申し出ください。但し、特別口座に記録された株式に係る各種手続につきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。
- 未支払配当金のお支払について
当社株主名簿管理人である東京証券代行株式会社が承ります。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

- お問い合わせ先
TEL : (03) 3648-1100 (大代) FAX : (03) 3648-5781
営業時間：月曜日～金曜日 9:00～17:20
※祝日・夏季休業・年末年始休業を除く